

おはなし会のおしらせ

おはなし会
毎週水曜日

10/14・21

午後3時30分から

2階・教養室

赤ちゃんおはなし会
第3木曜日

10/15

・1歳半～3歳向け

10:30～10:50

・0歳～1歳半向け

11:10～11:25

2階・教養室

大おはなし会
第4水曜日

10/28

午後3時から

2階・レクホール

ビデオ上映や折り紙など

もりだくさん!

のぐちりえさんによる保護者向け講座 『絵本でリラックス! おうちえほんの楽しみ方』

10/14 (第2水曜日) 11:00～11:30 2階・音楽室 ※お子様連れ可 (託児は

ありません)。事前申込制です。電話またはやよい図書館カウンターでお申込みください。

マスコットキャラクター「にゃよい」がお知らせ!

ニャヨイ・クエスト

～図書館探究! いなくなったペンさんを探せ～

秋の読書週間のイベントがはじまります! その名も「ニャヨイ・クエスト」!!

図書館の中にある指令をクリアして、ペンさんを探してね。すべての指令をクリア

してペンさんを見つけてくれた人には、すてきなプレゼントが...!?

みんなで挑戦してね♪

きかん: 10/24～11/29

職場体験報告

栗島中学校 8/26～28

夏休みが終わるとすぐ、栗島中学校2年生の4

人が職場体験に来てくれました。今回は男子4

人という、ちょっと珍しいメンバーでした。

カウンターでの業務は緊張していたようでした

が、ブッカーかけなどはとてもきれいにでき

ました。

東綾瀬中学校 9/1～3

東綾瀬中学校からは、女の子4人が体験に来

てくれました。掲示物の作成やカウンター業務

などを体験してもらいました。「図書館の仕事の

大変さ、楽しさを知ることができた」「忙しかっ

たおかげか達成感があった」など、嬉しい

感想をもらいました。



親子で「おうちえほん」のススメ

Vol.9

NPO法人「絵本で子育て」センター絵本講師 のぐちりえ



★赤ちゃん絵本と年齢について

ウチの子はもう赤ちゃんではないのに「これ読んで～」と持って来たのが「赤ちゃん絵本」だった。さて、ここであなたはどのようにしますか?



- ①「これは赤ちゃんの絵本だよ。〇〇ちゃんはまだ赤ちゃんじゃないでしょ。違うの持っておいで～ またはこっちにしようよ!」と絵本を変える
- ②(赤ちゃん絵本かあ、もうちょっと字が多い本を読みたいけど...)と、不満を感じながらもとりあえず読む
- ③「はい、オッケー!」と喜んで読む

絵本講師になる前の私は、②でした。①の人は、よく図書館や本屋さんで見かけます(笑) 我が子に読むなら、年齢や成長、発達に合った絵本をと思うのが親の気持ちですね。

でも、絵本講師・のぐちりえのオススメは、自信を持って③です。

●子どもにピッタリの本は? 「役立つ」? 「楽しむ」?

始めは反応したり、集中して聞いてくれたことにただ喜んでいただけ、成長するにつれ「言葉を沢山覚えるように」、「字が読めるように」と、いつの間にか我が子の成長に少しでも役立つために絵本を選ぶ、そういう親御さんは多いです。我が子の成長は親にとって何よりの喜び。でも、おうちえほんの時間だけは、何かを覚えさせる、ためになることよりも、まずは「楽しむ」ことを一番に考えてほしい。そして一緒に楽しみながらも、お子さんをよ～く見る、観察する時間にしてほしいのです。

●子どもの「今の心」を知るバロメーター

絵本を選んだとき、子どもはただ何となく手に取っただけ、ということもあれば、甘えたい願望からということもあります。子ども自身がハッキリと、「甘えたい」と自覚しているのではなく、園や学校でちょっと嫌なことがあった、妹弟がママに甘える姿を見ているお兄ちゃんやお姉ちゃんが、無意識に「赤ちゃん絵本」を選ぶことも。我が子の「これ読んで～」は、気持ちを言葉にするのがまだ難しい(小学生だって!) 子どもの「今の心」を知るバロメーターでもあります。「読んで」と言ったら「いいよ～」と読んでもらえることは、自分を受け入れてもらう嬉しい体験で、その積み重ねは、子どもの自尊感情を高めます。

「赤ちゃん絵本」を楽しむ我が子を見て不満を感じてしまう①②のママさん、大丈夫ですよ! お子さんは、赤ちゃんの時とは全く違う、今の成長なりの感じ方、想像力で楽しめます。さあ、今日からお子さんが選んだ本にストレスを感じることなく、(へえー、今はそういう気持ちなのね♪) と我が子の「今」に興味を持ち、肩の力を抜いておうちえほんを楽しんでください。

★今月の絵本★

赤ちゃんじゃなくても
楽しい赤ちゃん絵本

『おつきさま
こんばんは』
林明子/作・絵
(福音館書店)



『いろいろごはん』
山岡ひかる/作・絵
(くもん出版)



『まます すきです
すきです』
谷川俊太郎/作
タイガー立石/絵
(福音館書店)

